



三蔵五訓

真理を探求し、道理を実践する。  
豊かな品性を養い、不屈の魂を育てる。  
生命を尊重し、自然を畏敬する。  
個性を伸展し、紐帯性を培う。  
未来を志向し、可能性に挑む。

2017.7.10 Vol.153



## 揺るぎなく前進！

|                    |    |
|--------------------|----|
| 卒業生の就職状況及び充実した就職支援 | 1  |
| 卒業生のコメント           | 2  |
| 新入生合宿オリエンテーション     | 3  |
| 学内トピックス            | 5  |
| 研究活動               | 7  |
| インフォメーション          | 8  |
| 学友会短信              | 9  |
| 国際交流瓦版             | 10 |
| 人事                 | 11 |
| 頑張る福大生             | 12 |
| 財務状況               | 13 |
| 入学試験の概要            | 15 |



福山大学イメージキャラクター  
「ふくりん」

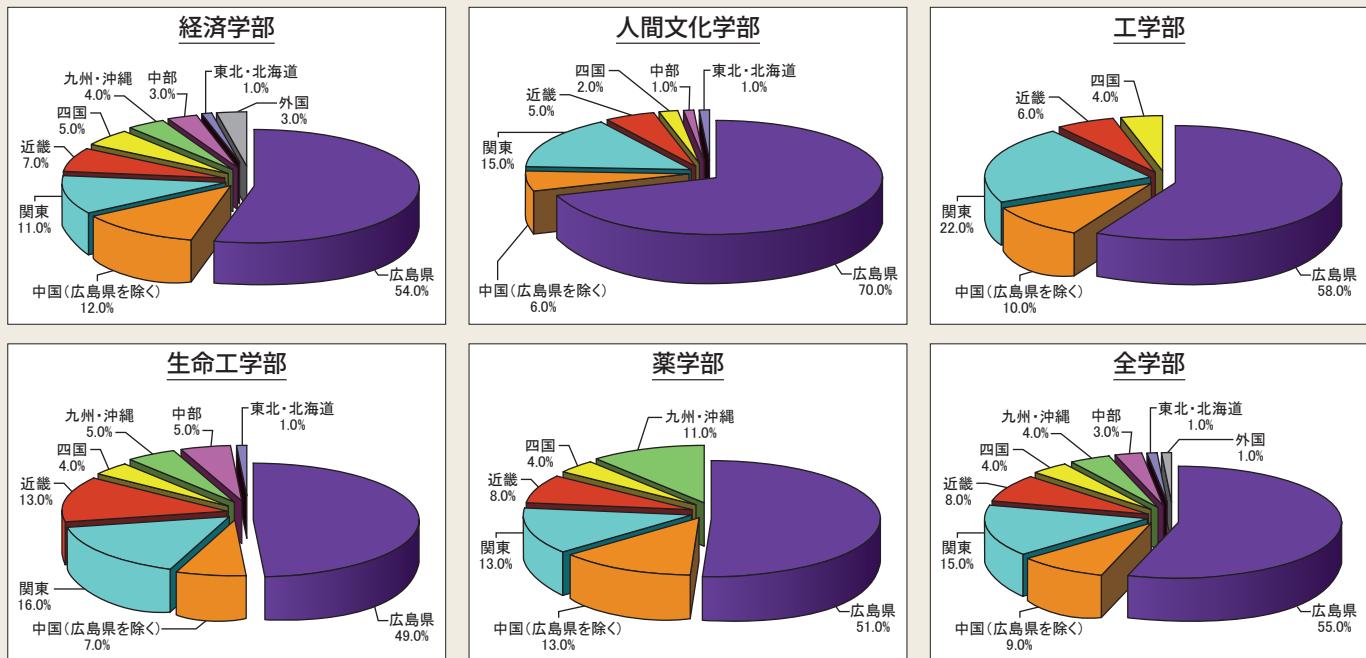
# 平成28年度の就職状況と就職支援

平成28年度に福山大学が受けた求人件数は19,999件で、昨年度の13,174件を約7,000件上回りました。就職情報サイトのWEB募集等を加えれば求人件数もかなり向上し、平成28年度における卒業生の就職率は99.7%を達成することができ、昨年度の99.5%を0.2%上回りました。中国・四国地方は95.5%という中で、卒業生が頑張った結果といえます。なお、全国平均は97.7%（そのうち、私学は97.7%）となっています

が、これを大きく上回る就職率を達成することができました。現在は、就職委員を中心に今年就職した卒業生の就職先を優先的に企業訪問し、卒業生のフォローと新卒採用枠拡大のお願いをしています。また、学内での単独企業説明会を積極的に増やすなど、大学を挙げて就職支援を強化しています。

平成28年度卒業生の各学部・全学部の地域別進路状況は、下記のとおりです。

## 平成28年度 地域別進路状況



## 福山大学独自の就職支援の取り組み

福山大学では、学生一人ひとりが少しでも希望する職業に就けるよう、ゼミ担当教員を中心に就職委員や就職課職員が一体となった独自の下記プログラムによる就職支援を行っています。

国家資格「キャリアコンサルティング技能士1級」保有の職員が行う就職相談や面接練習は、学生の希望する日時に随時対応しています。

個別指導としては、学生がWEB就職システムに登録した希望する職種・業種・企業名をゼミ担当教員や就職課職員が確認したうえ、適切な指導や支援を行っており、面談内容を登録することでゼミ担当教員と就職課職員とが相互に情報を共有しま

す。また、学生は就職活動の現況報告を登録することで、ゼミ担当教員や就職課職員と双方のコミュニケーションを充実させることができます。このように、一人の学生に対し、多方面から一貫性のある就職支援を可能にしています。WEB就職システムには、学生が大学宛の求人票を学内だけでなく自宅からでもパソコンやスマートを使って閲覧・検索できたり、自分が希望する企業や職種・業種を登録しておけば、求人票が大学に届いた時に学生個人のメールアドレスに案内する機能も備えています。

その他、次のような支援を行っています。

### 1. 就職ガイダンス

- 第1回就職ガイダンス：5月  
就活スケジュールとこれからの対応
- 第2回就職ガイダンス：6月  
リクナビ全国WEBテスト
- 第3回就職ガイダンス：7月  
進路について、進路希望登録
- 第4回就職ガイダンス：10月  
マイナビ全国WEBテスト
- 第5回就職ガイダンス：11月  
働くこと、労働法について
- 第6回就職ガイダンス：12月  
体験発表会
- 第7回就職ガイダンス：1月  
求人票の見方、企業選びの基準
- 第8回就職ガイダンス：2月  
合同企業説明会事前準備の仕方

### 2. 就職対策講座

- 夏季SPI講座（業者）  
○WEBテスト  
○SPI夏季集中講座（有料）  
○秋季SPI講座（業者）  
○WEBテスト  
○SPI冬季集中講座（有料）  
○業界研究講座  
○履歴書・エントリーシートの書き方講座  
○面接対策講座（グループ面接）  
○グループディスカッション対策講座
- 4コマ  
マイナビ全国テスト  
9コマ（希望者対象）  
4コマ  
リクナビ全国テスト  
9コマ（希望者対象）  
リクナビ、マイナビ主催  
随时  
随时  
随时

### 3. 学内合同企業説明会

- 3月 福山ニューキャッスルホテルで実施  
広島県内外から200社が参加
- 3月 34号館で実施  
広島県内外から300社が参加
- 4月 薬学部対象 病院・企業等170社が参加  
※次回は夏季休業後に実施予定

### 4. 単独企業説明会

- 福山大学学生のために企業を招き、個別の会社説明会を実施

### 5. 保証人との就職懇談会

- 薬学部：4月  
経済学部・人間文化学部・工学部・生命工学部：12月

### 6. 就活相談

- 国家資格「キャリアコンサルティング技能士1級」  
保有職員による相談対応  
ジョブサポーターによる相談対応、企業紹介

### 7. 就職情報サイト運営会社主催の合同企業説明会に貸切バスで参加

- 広島・岡山・松江・大阪・福岡の各会場に参加

### 8. 同窓会による業界研究

- 各業界で活躍するOB・OGによる業界説明会の実施

## 卒業生のコメント

### 秋山 裕哉 経済学科(平成29年3月卒業) 就職先:株広島銀行



私の就職活動は硬式野球部にいたこともあり、少し遅いスタートとなりましたが、3年次後期に地元の金融機関へ就職することを目標にしました。準備としては、S P I 講座を集中的にやりました。履歴書については、少ない記述欄にいかに自分の良さを出せるか、また面接では、自分の思いをきちんと伝えられるよう就職課の皆さんやゼミの先生から指導をいただき大変役立ちました。内定を得たら、次のステップに備えることが大切です。早速に証券外務員資格を取得するように要請がありました。また、卒業論文と重なったこともあり大変苦労しましたが、大学生活で最も充実した時期となりました。新

人研修の後、赴任地は福山大学に最も近い松永支店となりました。私は出身が広島市なので、松永支店と聞いて大変驚きましたし、これも何かの縁だと喜んでいます。しかも同期の植木さん(福山大学卒業)も同じ職場で、今では心強く励まし合っています。仕事は営業窓口でお客様と日々接しています。

銀行はお客様の大切なお金や財産に関する事だけに、信用・信頼が一番を感じています。地域社会の発展に貢献できるように、今まで先輩たちが築いてきた信用を大切に、またお客様には一層の信頼を得るように心掛けて頑張っています。

### 青木 七菜 心理学科(平成29年3月卒業) 就職先:島根県警察(少年補導職員)



私は、ボランティア活動で非行少年の立ち直り支援をしていたことがきっかけで、少年補導職員という子どもやその保護者を相手とする職業があることを知り、様々な困難を抱えた子どもたちに寄り添った支援をしたいという想いで、少年補導職員を志しました。少年補導職員は、警察組織の中で一般職員という区分で警察官とは異なります。しかし、県民や国民から見れば、警察官と一般職員には違いなどありません。警察官も一般職員も皆、「県民や国民の安全・安心を守る。」という使命感を持って、日々職務を執行しています。島根県警察は今、警察官募集に力を入れています。私たちは、同じ目標を

胸に一緒に働く仲間が増えることを楽しみにしています。出身は関係ありません。県外出身者が意外と多いので安心してください。日本一治安の良い島根県を目指して一緒に働きましょう。

最後になりましたが、在学生の皆さん、就職活動を楽しんでみてください。就職活動は、企業はもちろん、人の出会いの場です。人の出会いを大切にしてください。皆さんの就職活動がより良いものになることを祈っています。

### 藤本 慎太朗 建築・建設学科※現建築学科(平成29年3月卒業) 就職先:山陽建設㈱



私は、地元広島県の建設業に就職したいと考えていました。そのため、就職活動が始まる前には、大学でのS P I 講座やセミナーにできるだけ参加しました。就職活動が始まつてからは、合同企業説明会、会社説明会、企業主催の現場見学会などに積極的に参加しました。企業主催の説明会や見学会は、実際の仕事内容や人間関係等、募集要項には載っていないことを見ることができますので是非参加し、企業の採用担当の方に顔を覚えてもらってください。就職活動においては、まず目標を決め、その目標達成までの段取りを組むことが重要です。何をすべきなのか、何が必要なのか、しっかりと考えて行動

してください。不安な事も多いと思いますが、学科の先生、就職課の先生、親しい先輩方や周りに相談することで見えてくるものもあります。

最後に、実際に社会人となって、上司や先輩方とのコミュニケーションは大切だと感じます。特に、挨拶は重要なハキハキとした挨拶であれば、良い印象を持ってくれるはずです。これは、就職活動でも必須のことなので、今のうちに身につけておくとよいと思います。有意義な就職活動ができる事を願っています。

### 高梨 友博 生物工学科(平成29年3月卒業) 就職先:日本メンテナスエンジニアリング㈱



私は就職活動を始めるにあたって、何をどうすればいいのかわからなかったので、大学で行われる就職ガイダンスにできるだけ参加しました。就職活動に関することで、私が特に大事だと思ったのは面接です。どの企業でも面接試験はあり、履歴書などに書いていないことを伝え、自分の印象を決めるものだと思っています。私は面接が苦手でした。緊張してうまく自分が伝えにくかったからです。就職課で面接練習をしていただき、声の出し方や自己P R の伝え方などを教えていただきました。その結果、自信を持って面接試験に臨むことができました。質問内容としては、志望理由、自己P R、学生

時代に頑張ったことは必ず聞かれます。事前に準備しておいて、すぐに言えるようにしておいた方がいいと思います。また、自己分析も大切なことで、周りの人たちと協力すると自分一人では見つけられないことも見つかると思います。卒業研究が忙しく、次々と周りの友達が内定をもらっている場合があると思いますが、焦らず自分のペースで後悔しないように就職活動に臨んでください。自分に自信を持つことが大切なことだと思います。皆さん、頑張ってください。

### 持井 基輝 薬学科(平成29年3月卒業) 就職先:公立学校共済組合中国中央病院



私が就職を真剣に考えだしたのは、5年次の実務実習を終えてからでした。元々、病院か保険薬局に絞っていたので、実務実習が終わってから考えても遅くありませんでした。結果として、私が就職先に選んだ先は、実務実習でお世話になった病院です。薬剤師が病棟に常駐しており、他職種と関わることが多いことや、現在の医療でとても重要視されているチーム医療の中での薬剤師の重要性を目の当たりにし、尊敬できる薬剤師の方々の元で勉強して、それを患者さんに還元したいと思ったのが最大の決め手でした。就職活動をするにあたって、学生同士の間で様々な情報が流れてくると思いますが、まずは合同企業説明会などに足を運び、興味がわい

たら必ずその企業の見学会に行って自分の目で確かめてみることが重要だと思います。実際、働いている職員と話すことができれば、職場の雰囲気などを尋ねるのも良いと思います。学生の間は、問題の選択肢には必ず答えがありました。しかし、実際に薬剤師として働いてみると、臨床の現場では選択肢もなく答えが無い場合もあり、自分で考えなくてはなりません。今はたくさん学んで、少しでも尊敬している薬剤師の方々に近づける様に頑張り、患者さんや医療従事者に頼られる薬剤師になりたいです。6年次生の皆さんは国家試験のことでの不安が多いと思いますが、薬剤師になって何をしたいのかを明確にして、就職活動を進めていきましょう。

# 新入生合宿オリエンテーション



## 経済学部 友達も目標もできました！

福山大学に入学して1番最初の大きなイベントは、1泊2日の新入生合宿オリエンテーションでした。経済学部は「ツネイシしまなみビレッジ」へ行き、1日目は先輩や先生に教えてもらったり友達同士で教えあったりして時間割を作成したり、学科ごとに集まってオリエンテーションをしたりしました。学科ごとのオリエンテーションでは、自己紹介に始まり、グループに分かれてストロータワーを作って高さを競うゲームをしたり、先輩から留学の体験談を聞いたりしました。初めて話すメンバーとも、ストロータワーを高く作るために意見を出し合ったりして、自然と話ができるようになりました。また、先輩の体験談はとても魅力的で、私も留学しようと思うきっかけにもなりました。それぞれの部

屋に分かれてからは、ガールズトークや趣味の話でとても盛り上がり、友達もたくさんできました。2日目は学部全体のレクリエーションで、サッカー、玉入れ、散歩からの選択でした。私は運動があまり得意ではなかったので、散歩を選びました。散歩ルートは、しまなみビレッジ周辺の山道を歩いて神勝寺まで行きましたが、同じ学部の友達とゆっくり話をしながら歩くのはとてもいい運動になりました。

合宿オリエンテーションに参加する前は不安で行きたくないと思っていましたが、友達もできだし、留学をしたいという目標もでき、とてもいい合宿になりました。これから4年間の大学生活を充実したものにできるように、勉強も遊びも頑張りたいです。

経済学科 1年 中山 巴瑠奈

## 人間文化学部 新入生合宿オリエンテーションを終えて

私たち人間文化学科は、1泊2日の新入生合宿オリエンテーションを行いました。大学では時間割を作成しましたが、進級や卒業、資格取得に必要な単位などを考えながら作成するのはとても大変で、すぐに理解するのは難しかったです。しかし、先生や先輩が細かいところまで丁寧に指導してくれたおかげで、自分なりの時間割を作成することができました。また、作成の合間に昼食を食べたり自己紹介をしたので、みんなの名前や趣味が知れて良かったし、長時間にわたって頭を使ったのでいい気分転換にもなりました。宿泊先に移動してからは、夕食後に先輩方が考えたかるたとチーム対抗のジェスチャーゲームを行いました。かるたは、先輩方の手作りで1枚1枚イラストが描かれており、私たちのた

めに作ってくれたと思うと、とてもうれしかったです。ジェスチャーゲームは、チームのメンバーと協力して、多く当たったチームが優勝というものでした。お題は最近流行のものから伝わりづらいものまでが用意されており、恥ずかしいという気持ちもありましたが、やっていくうちに恥ずかしさは忘れて自然とみんなが打ち解けることができました。私たちのチームが優勝したのはいい思い出です。

みんなと仲良くできるなど様々な不安を抱いていましたが、合宿を終えた今はこれから大学生活に対する期待と希望で満ち溢れています。与えられた環境で最善を尽くし、何事にも全力で取り組んでいきたいと思っています。

人間文化学科 1年 大窪 和希



## 工学部 合宿で不安の大部分を解消！

私たち機械システム工学科の新入生は、「ツネイシしまなみビレッジ」での新入生合宿オリエンテーションに参加しました。

ご存じのとおり、それぞれ違う高校から入学した学生が多く、ほとんどが初対面です。合宿オリエンテーションでは、自己紹介とグループディスカッションを行い、自己紹介では私たちが自分のことを紹介して距離を近づける良い機会になりました。そして、機械システム工学科のグループディスカッションではグループに分かれ、謎のマシュマロタワー（パスタでマシュマロをつけたタワーを作り、マシュマロの高さをグループ毎に競う）を作成するというグループワークを行いました。そのグループワークでは、グループメンバーと積極的に話し合うことで仲良くなることが

できました。セミナーでは大学生活を送るうえで重要な時間割の作成や、その他諸々の説明をオリエンテーションでの緊張感のある中で行い、しっかりと理解することができました。繰り返しになる説明なども多かったのですが、もう一度説明を受けることで、重要なことだと意識して聞くことで大学生活の心構えができました。

これから大学生として生活していく中の1つの不安であった友達作りや、大学はどういうところなのかということを認識することができました。また、不安なこともたくさんありましたが、その大部分を解消することもできました。今回の合宿オリエンテーションを糧に、今後の大学生活を精一杯頑張りたいと思います。

機械システム工学科 1年 奥 正紘

## 生命工学部 合宿オリエンテーションで得たものを生かして

私たち生命栄養科学科の36名は、1泊2日の新入生合宿オリエンテーションで「ツネイシしまなみビレッジ」に行きました。

1日目の履修計画作成では、自分できちんと計画が立てられるか心配でしたが、先生や先輩方のおかげで自分なりにうまく作成できました。夕食後には、学生リーダーの先輩の進行でじゃんけん大会、イラスト伝言ゲーム、栄養クイズ大会を行いました。どれもルールにいろいろな工夫があり、とても楽しかったです。このゲームのおかげで、まだ話したことのない人と話すことができました。ゲームが終わってからも早く友達を作りたくて、みんなと集まって自己紹介をしたり連絡先を交換したりして、入学当初より仲を深めることができました。2日目は、キャンドル作りとうどん

作りを体験しました。キャンドルは、1日目のクイズ大会の班でまとめて作りましたが、みんな個性豊かな作品を作っていました。うどん作りは、講師の方から丁寧に教えていただき、こねるところから茹でて食べるところまで自分たちで行いました。太いものや細いもの、長いものや短いものといろいろな形のうどんができましたが、自分たちで作ったうどんはとてもおいしく感じました。

この合宿オリエンテーションに参加して、生命栄養科学科での4年間は想像以上に大変で、やり甲斐があることがわかりました。この合宿で得たものを生かし、私が選んだこの場所で、4年間気合いを入れて頑張っていきたいと思います。

生命栄養科学科 1年 細川 智帆



## 薬学部 大学生活への期待

福山大学への進学が決まり、うれしい気持ちや大学生活への期待があったものの、それと同じぐらいの不安な気持ちもありました。高校の同級生で薬学部へ進学する人はたくさんいましたが、福山大学の薬学部へ進学するのは自分1人でした。新しい環境の中で、友人が1人もいない中で、うまくやっていけるのかとても心配でした。さらに、入学早々泊まり込みの合宿オリエンテーションがあることを知り、より一層不安でいっぱいになりました。しかし、その心配は杞憂でした。合宿所である「ふくやまふれ愛ランド」では、班毎のウォークラリーや合作つづり方・1文字作文ゲームなど、楽しい取り組みの中でたくさんの友達ができました。また、先輩や先生方も優しく、特に担任と学生との距離が近いことがとてもいい

なと思いました。夜は同室のメンバーで話しました。高知県出身の自分と同じように、遠方から来て一人暮らしをしている同級生も多く、同じような不安を抱えていましたが、気持ちを共有することで不安を取り除くことができました。

この合宿オリエンテーションは、友達作りや新しい環境に慣れる事はもちろんですが、これからの大學生生活にも大切なものにならなかったと思います。同じ境遇の仲間、大学生活についてアドバイスをしてくれる先輩方、気軽に相談できる先生方など、自分にとって心強い存在となる人たちに出会い、大きかった不安もちっぽけなものになりました。そして、この場所で自分の目標に向かって6年間を頑張っていきたいと思いました。

薬学科 1年 西村 真ノ助



## 福山大学の新たな顔となるキャンパスゲートが完成！



揺るぎなく前進を続ける福山大学は、キャンパス入口へこれから福山大学の新たな顔となるキャンパスゲートとして、平成29年2月より門柱の設置工事を進めてきました。そして、新年度が始まるうとするまさに直前に完成し、平成29年4月1日（土）に清水厚理事長及び松田文子学長のご臨席のもと、完成披露オープニングセレモニー（テープカット）が行われました。

司会者による開会の言葉の後、清水厚理事長が「今日は新しい門ができました。これは福山大学の発展を記念する新ゲートでございます。どうか、皆様方が一層力を合わせて大学の発展のために貢献していただければ大変ありがとうございます。」と挨拶されました。

門柱のデザインについては、学内で検討を重ね、門の中央に櫻の葉をモチーフにデザインされた福山大学のシンボルロゴマー

クを配置したデザインを採用しました。また、福山大学の英文字はLED照明により、夜間は文字が浮き上がったように見えます。さらに、このゲートには横断幕を吊り下げるができる機能が備わっており、平成29年4月3日（月）に挙行されました入学式においても大活躍しました。この横断幕は入学式を始め、学位記授与式（卒業式）やオープンキャンパス、そして学園祭等でも大活躍してくれること思います。

教職員及び学生の皆さんは、このキャンパスゲートをくぐって通勤・通学をされますが、今まで以上に身が引き締まる思いだと思います。

総務部 企画・文書課

## 国土交通省中国地方整備局と包括協定を締結！

福山大学は、平成29年3月16日（木）に国土交通省中国地方整備局との包括的連携・協力に関する協定の締結式を行いました。

この協定では、福山大学と中国地方整備局が地域社会の発展のために、お互いに連携・協力を強化することを目的としています。これにより、教員への委員の委嘱や課題解決に必要な調査・研究の委託を一括して照会ができるようになり、課題共有による解決意欲の向上や事務手続の簡素化などのメリットが見込まれます。これまで、教員は中国地方整備局に対してアドバイザーや委員として協力していますが、今後はさらに連携が強まり、地域の発展への貢献が深まることが考えられます。また、学生にとっても、中国地方整備局による実習生の受け入れや出前講座等を通じ、人材育成の点で協力を得ることができます。

当日は意見交換会が行われ、その後、締結式が行われました。松田文子学長は「備後地域での人材育成と持続可能な社会の構築を目指しての社会連携・社会貢献は、本学の極めて重要な使命です。」としつつ、「現在は、中国地方整備局の扱われる領域でもコンピュータリゼイションの波は大きいのではないかと思われ、工学部のスマートシステム学科、建築学科、情報工学科、機械システム工学科のそれぞれが、様々な連携の下で相互に貢献することが可能です。」と挨拶されました。

地域社会の発展を推進するため、連携をさらに強める中国地方整備局との今後の活動にご注目ください。

総務部 企画・文書課



## ニュージーランドでグローバル人材育成を行います！



平成29年春、ニュージーランド・ウェリントンの政府庁舎にて、左端が萩野



国際経済学科の学生ほか、中央が英語トレーニング担当のビセット准教授

国際経済学科では、国際ビジネスで活躍できる人材を養成するべく、従来から海外での研修実施に取り組んでおり、本年度からは大学が費用を補助するトップ10カリキュラムをこれに追加します。さらにこの度、ニュージーランドでのグローバル人材育成事業が、平成29年度大学連携による新たな教育プログラム開発・実施事業に採用され、広島県の財政補助により、学校法人福山大学宮地茂記念館での学修やニュージーランドでの研修を行うこととなりました。この事業は、尾道市立大学や福山平成大学とともに行うことになります。

具体的には、当地の産業とも関わりのある木材や繊維を生きた教材として、貿易や経済のグローバル化を学ぶとともに、英語力強化も含めたグローバル人材育成を行います。福山市や廿日市市には、ニュージーランドの最大の輸出品である木材を輸入する企業があ

り、同地の海岸は木材集積地として利用されています。また、ニュージーランドの羊毛は、第三国での加工を経て我が国に流入し、繊維製品の生産に利用されています。こうしたビジネスモデルを企業の方々から学んでいきます。また、ニュージーランドでの研修に向けて、英語を母語とする教員とともに、英語での討議やプレゼンテーションのトレーニングを行います。さらには、ニュージーランドの先住民族であるマオリ族を題材に、多文化共生型社会についても理解を深めています。スケジュールについては、平成30年2月に10日間程度の海外研修を行う予定で、それに向けた福山での学修を平成29年11月～平成30年1月の土曜日に進めています。多くの学生がこの学修プログラムの受講登録をしており、彼らがどんな成長をしてくれるのか、今から楽しみです。

国際経済学科 教授 萩野 覚

## 第17回 福山大学生命工学部公開授業が始まりました！

生命工学部では、ビジネス交流会:福山未来（福山バイオビジネス交流会）との共催で、今年も17回目の公開授業を行います。今回は、全体テーマを『身近な生き物のきらめき』と題し、身近な科学を学部独自の切り口からアプローチした講義と実験を企画しました。生命工学部の教育・研究が、我々の身近な生活に密接に関係していることを知っていただき、これから社会に対して大きな可能性をも提供する学術分野であることを理解していただきたいというが、今回の大きな目的です。第1回は平成29年6月24日（土）に学校法人福山大学宮地茂記念館で、市民フォーラムとの共催で行われました。サブタイトルとして「給食の今と昔」と題し、生命栄養科学科の石井香代子教授による「給食における新調理システム（凍結含浸法）」と福山市教育委員会学校保健課の井上美穂先生による「学校給食の歴史」と題した講演が行われました。給食に関する歴史から最新の調理システムまで、豊富な実例とともにわかりやすく解説され、講

義を受けた皆さんもかなり熱心に聞き入っていました。また、参加人数も多く、かなりの盛況の内に終わることができました。その後も、第2回が平成29年7月8日（土）に福山市ものづくり交流館（エフピコR i M 7階）で、海洋生物科学科の高田浩二教授による「すばらしきサメの世界」と生物工学科の広岡和文准教授による「人知れずくらしに役立っている微生物たち」という題で講演が行われました。さらに、第3回は平成29年7月22日（土）に本学で公開実験を行います。今年度も一般とキッズの垣根を取り払い、「酵母と遊ぼう」、「花の色が変わります」、「シュークリームがふくらむ」、「ひみこのはがいいぜ」の秘密を探ろう、「きれいな海藻押し葉をつくろう」、「どうぶつ飛行機をつくろう」の6テーマを用意しています。参加費はすべて無料ですので、是非、皆様ご来場ください。

詳しくは、学部のHP (<http://www.fukuyama-u.ac.jp/life/>) に掲載しています。

生命栄養科学科 教授 井ノ内 直良



公開実験の様子

## 平成29年度 福山大学教育懇談会について

福山大学では、開学以来毎年、教育懇談会を開催しています。

この教育懇談会では、保証人の皆様に本学の近況をお知らせするとともに、教育理念や指導方針、学生生活や就職についてもご説明させていただいております。全体説明後、個別懇談においてご子女の学業成績や履修・出席状況等をお伝えし、保証人の皆様のご質問・ご相談にお答えしています。

本年度も本学（福山大学）会場を含め、全16会場での開催を予定しています。詳細は、7月中旬に「教育懇談会の開催について（ご案内）」を送付します。ご確認の上、同封の返信用ハガキにてご出欠をお知らせください。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。  
学務部 教務課

| 開催日      | 開催地 | 会場名              | 対象学部                                 |
|----------|-----|------------------|--------------------------------------|
| 9月 4日(月) | 山 口 | 山口グランドホテル        | 全学部                                  |
|          | 広 島 | 広島ガーデンパレス        | 全学部                                  |
|          | 大 阪 | 大阪ガーデンパレス        | 全学部                                  |
|          | 沖 縄 | サンザンプラザ海邦        | 全学部                                  |
|          | 鹿児島 | ホテルセントコスモ        | 全学部                                  |
|          | 神 戸 | ホテル北野プラザ六甲荘      | 全学部                                  |
|          | 東 京 | 東京ガーデンパレス        | 全学部                                  |
|          | 福 岡 | 福岡ガーデンパレス        | 全学部                                  |
| 9月 5日(火) | 高 知 | 高知共済会館コミュニティスクエア | 全学部                                  |
|          | 米 子 | 米子ワシントンホテルプラザ    | 全学部                                  |
|          | 名古屋 | 名古屋ガーデンパレス       | 全学部                                  |
|          | 松 江 | 松江エクセルホテル東急      | 全学部                                  |
| 9月 6日(水) | 岡 山 | ピュアリティまきび        | 全学部                                  |
|          | 松 山 | ホテルサンルート松山       | 全学部                                  |
|          | 高 松 | 高松東急REIホテル       | 全学部                                  |
|          |     |                  | 経済学部(3・4年生)                          |
| 9月 9日(土) | 福 山 | 福山大学             | 生命工学部<br>薬学部(学生番号:偶数)<br>経済学部(1・2年生) |
| 9月10日(日) | 福 山 | 福山大学             | 人間文化学部<br>工学部<br>薬学部(学生番号:奇数)        |

※9月9日(土)・10日(日)は、都合が悪い場合、対象ではない日出席されても構いません。

## 平成29年度 福山大学学生表彰について

平成29年5月12日（金）、大学会館にて平成29年度福山大学学生表彰が行われました。今回は、学業部門38名が表彰（学長賞）されました。受賞者は、下記のとおりです。表彰式では、松田文子学長からの挨拶に統いて、受賞者を代表して工学部情報工学科4年次生の神原広明さん

が、受賞の喜びと御礼の言葉を述べました。受賞された皆さん、おめでとうございました。

学務部 学生課

|                      |            |     |        |     |        |                  |     |           |
|----------------------|------------|-----|--------|-----|--------|------------------|-----|-----------|
| <b>学長賞</b><br>【学業部門】 | 学 部        | 学 科 | 学 年    | 氏 名 | 工学部    | 情 報 工 学 科        | 3 年 | 半 田 勝 之   |
| 経済学部                 | 経済学科       | 2年  | 寺岡 永莉  |     | 工学部    | 機 械 シス テ ム 工 学 科 | 3 年 | 吉 本 菜 菓   |
| 経済学部                 | 国際経済学科     | 2年  | 流尾 智也  |     | 生命工学部  | 生 物 工 学 科        | 3 年 | 神 原 明 梨   |
| 人間文化学部               | 人間文化学科     | 2年  | 三浦 由佳  |     | 生命工学部  | 生 命 栄 养 科 学 科    | 3 年 | 千 稔 介     |
| 人間文化学部               | 心理学科       | 2年  | 藤井 香帆  |     | 生命工学部  | 海 洋 生 物 科 学 科    | 3 年 | 柴 田 千 稔   |
| 工学部                  | 建築学科       | 2年  | 太歲 風丸  |     | 薬 学 部  | 薬 学 科            | 3 年 | 甲 斐 信 介   |
| 工学部                  | 情報工学科      | 2年  | 黒木 春樹  |     | 経済学部   | 経 済 学 科          | 3 年 | 清 水 優 貴   |
| 工学部                  | 機械システム工学科  | 2年  | 早瀬 知輝  |     | 経済学部   | 国 際 経 済 学 科      | 4 年 | 大 悟 隆 夫   |
| 生命工学部                | 生物工学科      | 2年  | 益田 実季  |     | 経済学部   | 税 務 会 計 学 科      | 4 年 | 藤 井 奈 津 美 |
| 生命工学部                | 生命栄養科学科    | 2年  | 畠山 沙由菜 |     | 人間文化学部 | 人 間 文 化 学 科      | 4 年 | 吉 川 万 葉   |
| 生命工学部                | 海洋生物科学科    | 2年  | 小野 駿弥  |     | 工学部    | スマートシス テ ム 学 科   | 4 年 | 宮 崎 大 和   |
| 薬学部                  | 薬学科        | 2年  | 山田 康平  |     | 工学部    | 建 筑 学 科          | 4 年 | 植 原 主 大   |
| 経済学部                 | 経済学科       | 3年  | 行廣 佑介  |     | 工学部    | 情 報 工 学 科        | 4 年 | 神 原 広 明   |
| 経済学部                 | 国際経済学科     | 3年  | 中本 祐人  |     | 工学部    | 機 械 シス テ ム 工 学 科 | 4 年 | 明 石 修 季   |
| 経済学部                 | 税務会計学科     | 3年  | 村上 美桜  |     | 生命工学部  | 生 物 工 学 科        | 4 年 | 唐 川 紗 純   |
| 経済学部                 | 税務会計学科     | 3年  | 門田 桃花  |     | 生命工学部  | 生 命 栄 养 科 学 科    | 4 年 | 宮 上 桃 花   |
| 人間文化学部               | 心理学科       | 3年  | 岡崎 麻依  |     | 生命工学部  | 海 洋 生 物 科 学 科    | 4 年 | 渡 部 吏 紀   |
| 工学部                  | スマートシステム学科 | 3年  | 勝部 雄介  |     | 薬 学 部  | 薬 学 科            | 4 年 | 徳 永 靖 葉   |
| 工学部                  | 建築学科       | 3年  | 岩本 奈々  |     | 薬 学 部  | 薬 学 科            | 5 年 | 福 田 靖 葉   |

# 研究活動

## 平成29年度 科学研究費助成事業

### ★研究種目

- ◎研究代表者氏名・所属・職名・(研究期間)  
研究課題・(交付金額)

### ★基盤研究 B

- ◎春名 章二 経済学部 教授 (平成28~31年度)  
イノベーション、企業間競争及び国際的生産活動のダイナミックスに関する研究 (240万円)

### ★基盤研究 C

- ◎張 楓 経済学部 准教授 (平成28~30年度)  
現代備後地域経済の形成過程に関する総合的研究：技術蓄積とネットワークの視点から (140万円)

- ◎青木 美保 人間文化学部 教授 (平成29~31年度)  
井伏鱒二未公開書簡の基礎的研究—文学の生成と「同学コミュニティ」の関係を視座に (90万円)

- ◎平 伸二 人間文化学部 教授 (平成29~31年度)  
国際テロ及び組織犯罪の未然防止に向けた事象関連電位による探索型情報検出の確立 (90万円)

- ◎赤澤 淳子 人間文化学部 教授 (平成28~31年度)  
アクティブラーニングを導入したデータ DV 予防・介入教育プログラムの開発と効果検証 (50万円)

- ◎松本 明生 人間文化学部 准教授 (平成29~31年度)  
アクセプタンスの獲得を用いたストレスマネジメントに関する臨床心理学的研究 (90万円)

- ◎伍賀 正典 工学部 准教授 (平成28~30年度)  
光学式多軸触覚力覚センサの開発とアプリケーションへの適用に関する研究 (90万円)

- ◎山之上 卓 工学部 教授 (平成28~30年度)  
Wiki と良性ボットを使った悪性ボットネット対策システム (100万円)

- ◎尾閑 孝史 工学部 教授 (平成28~30年度)  
電子ツールを利用したリアルタイムな授業の評価・改善に関する研究 (70万円)

- ◎金子 邦彦 工学部 教授 (平成28~30年度)  
データベースから予測失敗の原因を探る—直腸癌・放射化学療法の目利き支援— (90万円)

- ◎池岡 宏 工学部 講師 (平成27~29年度)  
アオリ光学系を用いた車載用周囲監視システムのための距離推定 (100万円)

- ◎加藤 昌彦 工学部 教授 (平成29~32年度)  
ナノワイヤ利用微細凹凸による極低摩擦係数薄膜の開発 (80万円)

- ◎井ノ内 直良 生命工学部 教授 (平成27~29年度)  
高アミロース米の炊飯米と胚乳澱粉の特性解明に関する研究 (90万円)

- ◎石井 香代子 生命工学部 教授 (平成29~31年度)  
給食施設への新調理システムの構築と製造管理 (250万円)

- ◎町支 臣成 薬学部 教授 (平成27~29年度)  
マイクロ波を活用した縮合複素環天然物類の全合成と創薬標的分子の創生 (110万円)

- ◎今 重之 薬学部 教授 (平成28~30年度)  
ネフロネクチンによる制御性 B 細胞分化抑制機序の解明と新規自己免疫疾患治療法の開発 (130万円)

- ◎渡邊 正知 薬学部 准教授 (平成27~30年度)  
SUMO 化修飾を介した虚血耐性形成の分子機構解明—冬眠動物を用いたアプローチ— (80万円)

- ◎木平 孝高 薬学部 講師 (平成28~30年度)  
低酸素誘導因子阻害剤のアディポネクチン高発現ベージュ細胞誘導を介した抗糖尿病作用 (110万円)

- ◎中尾 佳行 大学教育センター 教授 (平成29~31年度)  
『カンタベリー物語』Hg, El 写本及び刊本の編集方法と言語・機能の研究 (160万円)

### ★挑戦的萌芽研究

- ◎満谷 淳 生命工学部 教授 (平成28~29年度)  
海洋細菌の活性を利用したアポトーシスの誘導によるノリ色落ち原因珪藻の防除技術開発 (70万円)

### ★若手研究 B

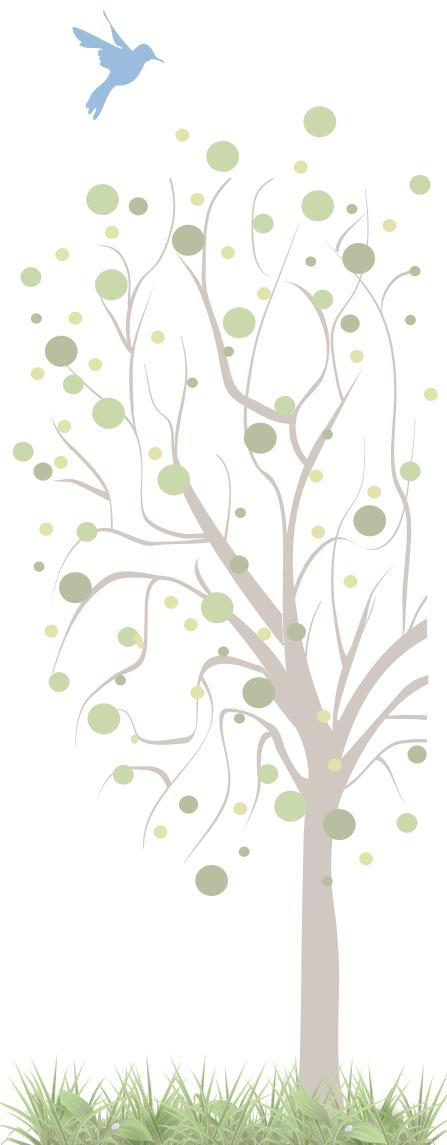
- ◎高阪 勇毅 経済学部 講師 (平成27~29年度)  
株式分割実施が流動性に与える効果の実証—流動性が改善する銘柄属性と要因の解明— (50万円)

- ◎宮崎 由樹 人間文化学部 講師 (平成27~29年度)  
集団的メタ注意：チームの注意機能を把握し制御する能力の評価とその補正方法の確立 (100万円)

- ◎皿谷 陽子 人間文化学部 助手 (平成28~29年度)  
商業施設を中心としたコミュニティ形成に基づく新たな万引きプロジェクトの確立 (50万円)

- ◎中道 上 工学部 准教授 (平成27~30年度)  
協調学習のための直観的なスマートインタラクション環境に関する研究 (70万円)

- ◎白川 真 薬学部 講師 (平成27~29年度)  
腫瘍細胞選択的粒子線治療に用いる新規治療薬 PEG 化ホウ素化合物の開発研究 (130万円)



# INFORMATION インフォメーション



## 第10回「友だちにすすめたい本」コンクール

人間文化学科が、平成20年度より開催している「友だちにすすめたい本」コンクールも、今年で10回目を迎えます。

近隣の高校をはじめとして他県の高校からも応募があり、着実にこの企画が根付いてきているようです。これも応援していただいている高校の先生方のご協力があればこそで、この場を借りて感謝の意を表すとともに、さらなるご

支援をよろしくお願ひいたします。

今年も、友だちがその本を手にとって読みたくなるような熱い感動を伝えてくれる力を期待しています。奮ってご応募ください。

人間文化学科 教授 重迫 隆司

### コンクールの概要

- 本の対象: 小説、エッセイ、童話、詩などジャンルを問いません。
- 応募資格: 高校生
- 応募方法: 所定の原稿用紙に500字以内(人間文化学科HPからダウンロードできます)
- 審査委員: 丹藤浩二(福山大学名誉教授、審査委員長)、青木美保(福山大学教授、福山大学図書館長)、岩崎文人(ふくやま文学館館長、広島大学名誉教授)、光原百合(作家、尾道市立大学教授)
- 表彰: 最優秀賞1篇 賞状・トロフィー・副賞  
優秀賞3篇 賞状・副賞  
佳作賞10編 賞状・副賞
- 発表: 平成29年12月中旬に在籍校を通じて本人に通知します。また、本学科WEBサイトでも公表します。

- 応募期間: 平成29年7月1日(土)~9月9日(土)まで※消印有効
- 応募先: ※メール添付にて応募される場合

tomodachi@fuhc.fukuyama-u.ac.jp

※CD-R(原稿データ)もしくは紙原稿を郵送される場合は、下記住所まで

〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵  
福山大学人間文化学部人間文化学科

「友だちにすすめたい本」コンクール係

- お問合せ: tomodachi@fuhc.fukuyama-u.ac.jp

脇 忠幸(福山大学准教授)

084-936-2112(内線: 3239)

人間文化学部事務室

084-936-2112(内線: 2223)

## 「第12回 高校生CMコンテスト2017」募集開始!

メディア・映像学科では、映像メディアに対する高校生の豊かな感性を開花させ、その才能を支援することを目的として「第12回高校生CMコンテスト2017」を開催します。

今年のテーマは「地域の魅力を発信」です。地域の魅力で人をひきつけ、そのまちに行きたくなるようなCMを考えてください。

ビデオで撮影・編集をした作品を応募する「映像作品の部」は、授業や部活動などで身につけた力を示す好機になるでしょう。絵コンテに企画をまとめる「企画コンテストの部」や、地域の魅力を短いフレーズに凝縮する「キャッチコピーの部」は、映像制作の設備を持っていない学校でも気軽に参加できる部門です。さらに、「写真作品の部」は、昨年度から「写真／ポスターの部」として部門を拡大し、募集しています。昨年は、合計672点の力作が集まりました。昨年を超える新しい才能を

お待ちしております。詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.fukuyama-u.ac.jp/media/>

また、サイトに加えて学科のブログでもコンテストに関する情報を、随時発信していきます。審査には、本学の教員に加え、テレビや映画の世界で活動するプロフェッショナルの映像クリエイターを複数名お招きします。また、受賞作品の紹介方法についても、新たなかたちでの方法を検討中です。どうぞ、ご期待ください。

お問い合わせは、人間文化学部事務室  
TEL.084-936-2112(内線: 2223)、もしくは  
cm\_contest@fuhc.fukuyama-u.ac.jpまで。

メディア・映像学科 准教授 内垣戸 貴之



第11回(2016年度)  
高校生CMコンテスト入賞作品上映会



昨年の実技審査の様子

## 第7回 「高校生アイデアどんぶり選手権」

生命栄養科学科では、第7回目となる「高校生アイデアどんぶり選手権」を実施します。高校生の皆さんのが食と健康に関心を持ち、自分たちの住んでいる地域の様々な食材を使って「楽しく」「美味しい」栄養のことや料理のことを考えてみることを目的としています。出品されたどんぶり物と、どんぶり物に合うもう1品の計2品のレシピと写真を審査(第1次審査: 書類審査)し、8名の入選者へ平成29年8月8日(火)に第2次審査(生命栄養科学科の調理室における実技審査)を行い、最優秀賞等を決定し

ます。昨年は、170件の応募の中から「カラフル☆タコミート丼、ももヨーグルトムース」が最優秀賞に選ばれました。入賞作品の一部は、第1食堂で期間限定メニューとして登場する予定です。今年も多くの応募をいただき、現在、第1次審査中です。選考の様子などは、学科のホームページに随時更新していきます。是非、ご覧ください。

<http://www.fukuyama-u.ac.jp/nutritional-sci/>

生命栄養科学科 准教授 久保田 みどり



第6回最優秀賞  
『カラフル☆タコミート丼、  
ももヨーグルトムース』

### 選手権の概要

- 募集料理: どんぶり物(洋風・和風・中華風)と、どんぶり物に合うもう一品(副菜、汁物、デザートなど)の計2品
- 対象: 広島県内及び近県に住んでいる高校生
- 第2次審査: 平成29年8月8日(火)10:00~14:00

- 表彰: 最優秀賞(1名) 賞状・副賞

優秀賞(1名) 賞状・副賞

審査員特別賞(1名) 賞状・副賞

第1次審査入賞賞(5名) 賞状・副賞

参加賞(全員) 粗品

# 学友会短信

## 【サッカー部】

- 4月 20日～11月 5日  
2017年度中国大学サッカーリーグ出場
- 5月 14日～28日  
2017年度中国大学サッカー選手権兼総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント大会中国地域予選大会出場

## 【硬式野球部】

- 4月 1日～5月 15日  
平成29年度中国六大学野球春季リーグ戦出場

## 【陸上競技部】

- 4月 2日・9日  
2017年度広島県国体強化記録会出場
- 5月 19日～21日  
第71回中国四国学生陸上競技対抗選手権大会出場
- 6月 3日  
第50回広島県学生陸上競技選手権大会出場

## 【剣道部】

- 5月 21日  
第64回中四国学生剣道選手権大会兼第49回中四国女子学生剣道選手権大会出場
- 5月 26日～28日  
第62回西日本学生剣道選手権大会兼第32回西日本女子学生剣道選手権大会出場

## 【卓球部】

- 5月 18日～21日  
第68回中国学生卓球選手権春季大会出場

## 【ラグビー部】

- 5月 28日  
第33回天野杯7人制ラグビー大会出場

## 【弓道部】

- 4月 22日～23日  
第50回中国学生弓道競技大会出場
- 5月 21日  
福山ばら祭り協賛第38回福山市近県弓道大会出場

## 【ソフトテニス部】

- 4月 28日～5月 2日  
第39回中国学生ソフトテニスリーグ戦大会兼第61回中国学生ソフトテニス優勝大会兼第19回中国学生ソフトテニスシングルス選手権大会出場

## 【柔道部】

- 5月 13日～14日  
中国四国学生柔道優勝大会出場

## 【シルクハット magic & Juggl】

- 4月 9日  
さくら祭
- 5月 20日～21日  
福山ばら祭

## 【軟式野球部】

- 5月 14日～19日  
平成29年度西日本地区学生軟式野球春季1部リーグ戦出場

## 【YRC(ボランティア)部】

- 4月 16日  
第75回クリーンウォーク in 福山
- 4月 23日  
第87回クリーンウォーク in 松永
- 5月 4日  
第7回健康ウォーキング大会
- 5月 20日～21日  
第50回福山ばら祭 2017

## 【Light Music Club】

- 4月 22日  
新入生歓迎ライブ

## 【管弦楽団】

- 4月 22日  
薬学部白衣授与式BGM演奏

## 【吹奏楽部】

- 4月 3日  
入学式演奏
- 6月 3日  
第10回ほたるの夕べ演奏

## 【ユースホステル部】

- 5月 20日  
野外活動指導者養成講座(ふくやまふれ愛ランド)

## 【留学生会】

- 5月 20日  
福山大学留学生歓迎交流会開催
- 6月 4日  
新入生日中学生サイクリング交流会

## 【学友会執行部】

- 4月 10日～13日、5月 12日  
リーダーズ会議
- 4月 22日  
尾道みなと祭り(ええじゃんさんさがりボランティア)
- 5月 15日  
春季学長杯争奪競技大会(ソフトボールの部、ソフトバレーボールの部)実施
- 5月 22日～24日  
春季献血活動実施
- 5月 22日～26日  
マナーアップキャンペーン実施

学務部 学生課

## 学友会春季学長杯争奪競技大会(FUS)

開学記念日(平成29年5月15日(月))に、毎年恒例の春季学長杯争奪競技大会が開催されました。

今年度は、学生及び教職員合わせて約200名が参加しました。当日は晴天に恵まれ、今回で4回目となるソフトバレーボールの試合が体育館で、ソフトボールの試合が野球場で行われました。参加者は、怪我

等もなく1日爽やかな汗を流し、親睦を深めることができました。次回の秋季学長杯争奪競技大会にも、たくさんの方々の参加をお待ちしております。

建築学科 2年 片山 マリア



# 国際交流瓦版

2016年

- ◆第14回広島県高校生英語スピーチコンテストを開催。9校13名の高校生が英語でスピーチ。大賞受賞者は、広島県立尾道東高等学校の生徒。演題は、What is Happiness?



- ◆英国・オックスフォード大学のCatherine Prentice氏が来学し、本学とのジョイント英語・英国文化留学プログラムについて説明。

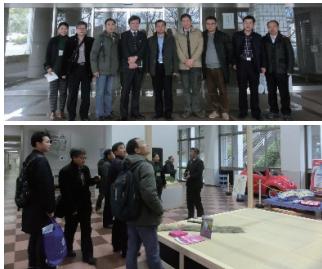


- ◆ベトナム・ベトナム貿易大学と学術教育協定を締結。ベトナムの協定大学は、3大学目。

(12月19日)

2017年

- ◆中国・江西科技師範大学の蒲守智副学長ら6名が来学。図書館やワイン醸造所等の施設を視察。

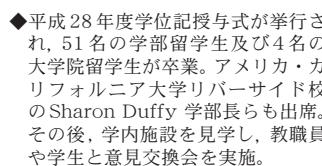


- ◆広島県や広島県留学生活支援センター等の共催で、「留学生と企業のためのジョブフェア on キャンパス」を学校法人福山大学宮地茂記念館で開催。当日は、本学のOBやOGが在学留学生にアドバイス。

(1月20日)



- ◆国際センター留学生部運営委員会の主催で、第1回留学生による多国籍料理教室を開催。日本人学生や教職員及び市民約30名が、中国四川省の名物料理「口水鶏」と「番茄牛肉炖土豆」(中国風肉じゃが)を料理。



- ◆平成28年度学位記授与式が挙行され、51名の学部留学生及び4名の大学院留学生が卒業。アメリカ・カリフォルニア大学リバーサイド校のSharon Duffy学部長らも出席。その後、学内施設を見学し、教職員や学生と意見交換会を実施。



(4月17日～4月27日)

- ◆平成29年度第2回留学説明会を実施し、アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校のスウェニー三好順子氏が、自身の留学体験談を講話。

(4月17日～4月27日)

(4月17日～4月27日)



- ◆ブルガリア・ソフィア大学教育学部とのエラスムス+プログラムにより、大塚豊副学長がソフィア大学で講義。



- ◆平成29年度入学式が挙行され、21名の新入留学生、中国の協定校から18名の編入留学生、10名の大学院生及び5名の交換留学生が入学。



- ◆平成29年度第1回海外語学研修・交換留学プログラムの説明会を実施。



- ◆ブルガリア・ソフィア大学教育学部とのエラスムス+プログラムにより、ソフィア大学からシカ・コストヴァ教授が来日し、本学で講義。



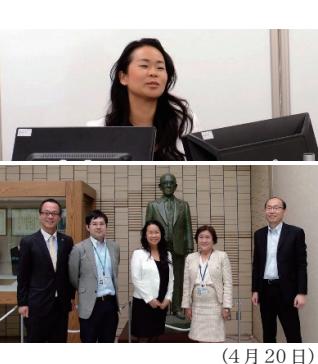
Sofia University,  
Faculty of Education,  
Visiting Professor  
Svetla Chavdevska-Kostova  
Welcome to  
Okayama University!



(4月17日～4月27日)

- ◆(公財)熊平奨学文化財団の奨学生交流会へ、王策さん(経済学研究科/2年/中国出身)が、李森国際センター留学生部長とともに出席。

(5月22日)



- ◆ブルガリア・ソフィア大学での1年間の交換留学を修了した森沙久実さん(メディア・映像学科/4年)と半年間の交換留学を修了した杉田雄さん(建築学科/4年)が、松田文子学長に帰国報告。



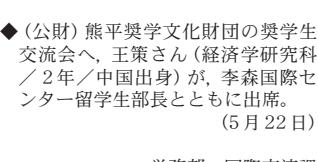
- ◆駐日ブルガリア共和国ボリスラフ・コストフ特命全権大使が来学し、松田文子学長を表敬訪問後、学生及び教職員と交流。



- ◆留学生会、国際センター留学生部及び国際経済学科共催で、平成29年度新入留学生の歓迎会を大学会館フーズカフェで開催。



- ◆留学生会、国際センター留学生部及び国際経済学科共催で、平成29年度新入留学生の歓迎会を大学会館フーズカフェで開催。



(5月20日)

学務部 国際交流課

# 人事

|                      |        |  |   |   |  |   |   |
|----------------------|--------|--|---|---|--|---|---|
| 【法人役員】               |        | 内海生物資源研究所長<br>就職委員会副委員長<br>教職課程委員会副委員長<br>学生委員会委員長<br>学生委員会副委員長<br>入試委員会副委員長 | 南 卓志<br>小林 正和<br>山東 資子<br>金丸 純二<br>田中 哲郎<br>倉掛 昌裕 | 経済学部 講師<br>経済学部 助教<br>人間文化学部 教授<br>人間文化学部 助手<br>工学部 教授<br>生命工学部 教授<br>生命工学部 准教授<br>生命工学部 助教<br>生命工学部 助手<br>薬学部 教授<br>薬学部 教授<br>薬学部 教授 | 野田 光太郎<br>大上 麻海<br>小原 友行<br>皿谷 陽子<br>加藤 昌彦<br>渡邊 浩志<br>高橋 知佐子<br>柴田 紗知<br>豊村 晃丞<br>鶴田 泰人<br>富田 久夫<br>山下 純<br>竹盛 浩二 | ◎昇任<br>秘書室室長補佐<br>(兼)学校法人福山大学秘書室室長補佐<br>(兼)国際交流課長補佐(UCR等担当)<br>入試広報主任<br>(兼)学校法人福山大学入試広報室入試広報主任<br>入試企画主任<br>(兼)学校法人福山大学入試広報室入試企画主任<br>経理課長補佐<br>経理課長補佐<br>学務部長<br>教務課長<br>教務課長補佐<br>教務課務係長<br>経済学部・人間文化学部総務係長<br>工学部・生命工学部事務長補佐<br>附属図書館事務長補佐<br>(以上4月1日付) | 坪根 栄俊<br>的場 千尋<br>村山 尚之<br>栗根 智恵<br>片山 友数<br>武田 貢一<br>池本 大作<br>眞壁 史江<br>佐久間 基<br>前原 隆志<br>佐藤 理恵<br>大谷 恭子<br>菌頭 里美<br>(5月26日付) |
| ◎重 任                 |        | 鈴木 省三  | (以上5月26日付)  | (以上3月31日付)  | (以上4月1日付)  | (以上4月1日付)   |   |
| 副理事長・常務理事            |        | 松田 文子  |   |   |  |   |   |
| 副理事長                 |        |  |   |   |  |   |   |
| ◎就 任                 |        |  |   |   |  |   |   |
| 理事                   | 坪井 始   |  |   |   |  |   |   |
| 理事                   | 大塚 豊   |  |   |   |  |   |   |
| (以上5月26日付)           |        |  |   |   |  |   |   |
| ◎退 任                 |        |  |   |   |  |   |   |
| 理事                   | 田口 則良  |  |   |   |  |   |   |
| (3月31日付)             |        |  |   |   |  |   |   |
| 【教員】                 |        |  |   |   |  |   |   |
| 【名誉教授称号授与】           |        |  |   |   |  |   |   |
| 前 工学部 教授             | 野西 利次  |  |   |   |  |   |   |
| 前 生命工学部 教授           | 藤田 泰太郎 |  |   |   |  |   |   |
| 前 薬学部 教授             | 西尾 廣昭  |  |   |   |  |   |   |
| (以上4月1日付)            |        |  |   |   |  |   |   |
| 【役職関係】               |        |  |   |   |  |   |   |
| ◎再 任                 |        |  |   |   |  |   |   |
| 学長                   | 松田 文子  |  |   |   |  |   |   |
| (4月1日付)              |        |  |   |   |  |   |   |
| ◎就 任                 |        |  |   |   |  |   |   |
| 学長補佐(入試担当)           | 富田 久夫  |  |   |   |  |   |   |
| 学長補佐(研究担当)           | 仲嶋 一   |  |   |   |  |   |   |
| 薬学部長                 | 鶴田 泰人  |  |   |   |  |   |   |
| 経済学研究科長              | 春名 章二  |  |   |   |  |   |   |
| 生命工学系研究科長            | 倉掛 昌裕  |  |   |   |  |   |   |
| 薬学研究科長               | 井上 敦子  |  |   |   |  |   |   |
| 経済学部長補佐              | 平田 宏二  |  |   |   |  |   |   |
| 経済学部長補佐              | 足立 浩一  |  |   |   |  |   |   |
| 薬学部長補佐               | 田村 豊   |  |   |   |  |   |   |
| 税務会計学科長              | 小林 正和  |  |   |   |  |   |   |
| 機械システム工学科長           | 内田 博志  |  |   |   |  |   |   |
| 海洋生物科学長(因島キャンパス担当)   | 有瀧 真人  |  |   |   |  |   |   |
| 薬学科長                 | 町支 臣成  |  |   |   |  |   |   |
| (以上4月1日付)            |        |  |   |   |  |   |   |
| ◎配置換(助手→助教)          |        |  |   |   |  |   |   |
| 全額自己負担の場合は該当しない      | 森田 哲生  |  |   |   |  |   |   |
| 附属図書館分館長             | 岡村 信幸  |  |   |   |  |   |   |
| 大学教育センター副センター長       | 佐藤 英治  |  |   |   |  |   |   |
| 社会連携センター長            | 都祭 弘幸  |  |   |   |  |   |   |
| 社会連携センター副センター長       | 道原 明宏  |  |   |   |  |   |   |
| 内海生物資源研究所長           | 有瀧 真人  |  |   |   |  |   |   |
| リーン・サインズ研究センター副センター長 | 今 重之   |  |   |   |  |   |   |
| 保健管理センター長            | 渡邊 浩志  |  |   |   |  |   |   |
| 就職委員会副委員長            | 藤本 倫史  |  |   |   |  |   |   |
| 教職課程委員会副委員長          | 渡辺 伸一  |  |   |   |  |   |   |
| 学生委員会委員長             | 田中 哲郎  |  |   |   |  |   |   |
| 入試委員会委員長             | 富田 久夫  |  |   |   |  |   |   |
| 入試委員会副委員長            | 佐藤 圭一  |  |   |   |  |   |   |
| (以上4月1日付)            |        |  |   |   |  |   |   |
| ◎退 任                 |        |  |   |   |  |   |   |
| 生命工学系研究科長            | 秦野 琢之  |  |   |   |  |   |   |
| 経済学部長補佐              | 春名 章二  |  |   |   |  |   |   |
| 薬学部長補佐               | 岡村 信幸  |  |   |   |  |   |   |
| 税務会計学科長              | 許 霽    |  |   |   |  |   |   |
| 機械システム工学科長           | 木村 純壯  |  |   |   |  |   |   |
| 薬学科長                 | 田村 豊   |  |   |   |  |   |   |
| 大学教育センター副センター長       | 田村 豊   |  |   |   |  |   |   |
| 附属図書館分館長             | 井上 敦子  |  |   |   |  |   |   |
| 社会連携センター長            | 町支 臣成  |  |   |   |  |   |   |
| 社会連携センター副センター長       | 都祭 弘幸  |  |   |   |  |   |   |

## 発達心理学研究室の学生による「子ども遊び広場」の活動

心理学科では、平成19年度から学校法人福山大学宮地茂記念館の子育てステーションにおいて、認定こども園つくしの協力を得て、地域に開かれた子育て支援を行っています。

平成27年度より発達心理学研究室の学生が参加し、乳幼児が親とともに自由かつ安全に遊べる空間である「子ども遊び広場」作りに取り組んでいます。平成27年度は、3年次生5名が季節を感じられるような遊びを9回企画し、45名の乳幼児と33名の保護者が参加してくれました。平成28年度は、3年次生6名と4年次生5名が、特に乳幼児の体力や運動能力を向上させる遊びを体験してもらうという目標を掲げ、リトミックを導入しました。その結果、全8回の活動に、延べ81名の乳幼児と75名の保護者の参加があり、参加者数が増えました。

この活動にかかる費用は、学生たちが自ら助成金を獲得して賄っています。平成27年度及び28年度は、(公財)ひろしまこども夢財団より「こども夢基金」の助成を受けました。(平成28年度代表：心理学科4年次生の松本添美さん) その助成金により、毎年活動をリーフレットとしてまとめ、報告書を作成しています。また、平成28年度には新たに(一財)義倉による助成金にも採択されました。(代表：心理学科4年次生の岡本智さん)

学生たちは、この活動から申請書類や活動報告書の作成、保険業務、助成先の担当者との電話やメールによるやりとりの方法などを学び、社会人基礎力をしっかりと身につけています。これらは就職活動にも役立つことと確信しています。

心理学科 教授 赤澤 淳子



(一財) 義倉による助成金授賞式会場にて



夏祭りの企画の様子

## メディア・映像学科の学生がACジャパン広告学生賞において奨励賞を獲得しました！



メディア・映像学科では、前身の人間文化学科メディアコミュニケーションコース時代からACジャパンが主催する広告学生賞に応募を続けており、13回目の開催となった昨年度は「テレビCM部門」と新しく部門として加わった「新聞広告部門」と、その両方にエントリーさせていただきました。その結果、テレビCM部門では、4年次生の堀田歩夢さん、今井昭辰さん、栗田晴則さんの3名が制作した「一瞬の欲望、一生の後悔」が、新聞広告部門では、3年次生の柿本正司さんが制作した「たくさんの誉め言葉より一言の『死ね』」がそれぞれ奨励賞を受賞しました。堀田さんの作品は、最近いろいろな形で問題になっている不正アクセスを題材にしたもので、幅広い世代にスマートやタブレットといったメディアが身近になる一方で、個人情報の取り扱いやネット上の誹謗中傷問題など、情報モラルに関する意識醸成はこれからです。そうした最近の状況を、不正アクセスという切り口で啓発することを目的に制作されました。柿本

さんの作品は、言葉の暴力を取り上げたもので、これも現代のネット社会と切り離せない問題として挙げられます。たった一言で他者を傷つけてしまうことへの危惧を、文字メディアである新聞の広告としてまとめてくれました。

メディア・映像学科は、時代の要請に即したメディアと映像を活かして新しい文化的価値を創造する、幅広いメディアと映像の教育・研究を行い、広報、出版、放送、通信、マルチメディアなどの諸メディアの領域で役立つ知識と技能を有する人材を育成することを目的としており、「若い世代が広告制作を通して公共広告への理解を深め、「公」への意識を育むこと」を目的に始められたACジャパン広告学生賞は、学科での学びの成果を社会に向けて発信する重要な機会の1つとなっています。今後も、こうした機会に私たちの学びを皆さんに見ていただきたいと思っています。

メディア・映像学科 准教授 内垣戸 貴之

## 情報処理学会第79回全国大会で学生奨励賞を受賞！

平成29年3月16日(木)から3月18日(土)にかけて、「情報処理学会第79回全国大会」が名古屋大学にて開催されました。学会の研究発表会ですが、約1,450件の一般セッションや学生セッション発表に加えて、特別講演や招待講演企画、その他、多数のイベント企画セッションや展示会が開催されています。今年も情報工学科の学生が発表に行き、日頃の研究成果を発表する場として、立派に発表してきましたので紹介させていただきます。「視線による処方監査能力の点数化の検討」という題目で、薬学部との共同研究として行っている薬の処方内容をチェックする能力の点数化を目指している研究です。将来的には薬学部の教育にもどんどんITが導入され、視線の動きから「あなたの処方監査能力は70点です。もう少し患者

情報に着目してください。」といった評価が演習で提示されるかもしれません。数ある発表の中、神原広明さんの発表が「学生奨励賞」に選ばれました。選んでいただいたポイントは、研究背景、研究目的、研究内容が一貫している点で、また研究で分析するためのデータとして大量の行動データを集計している点だったそうです。本当におめでとうございました。

さらに、せっかく名古屋まで来たので、手羽先を食べながら打ち上げもしてきました。今回は3年次生が中心でしたが、出張で不在が多かった指導教員に代わって論文やプレゼンテーションのチェック、そして指導をしてくれた先輩方に本当に感謝です。来年度もさらなる研究発信ができればと思っています。

情報工学科 准教授 中道 上



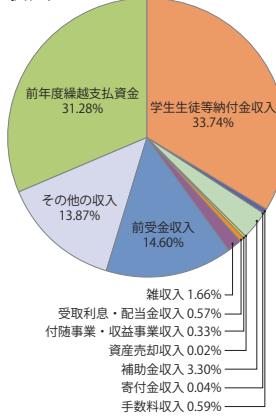
# 平成28年度 学校法人福山大学財務状況

## 資金収支計算書

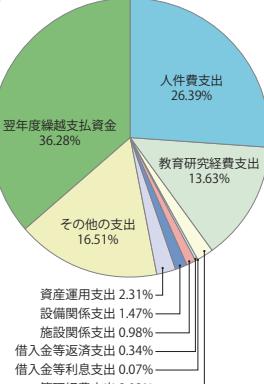
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)(単位:円)

| 科目          | 金額              | 科目       | 金額            |
|-------------|-----------------|----------|---------------|
| 学生生徒等納付金収入  | 5,589,895,453   | 人件費支出    | 3,686,108,270 |
| 手数料収入       | 98,230,230      | 教育研究経費支出 | 1,903,981,145 |
| 寄付金収入       | 6,536,598       | 管理経費支出   | 282,464,109   |
| 補助金収入       | 546,586,964     | 借入金等利息支出 | 10,213,305    |
| 資産売却収入      | 2,434,703       | 借入金等返済支出 | 47,760,000    |
| 付随事業・収益事業収入 | 54,459,865      | 施設関係支出   | 137,532,576   |
| 受取利息・配当金収入  | 94,755,347      | 設備関係支出   | 205,391,218   |
| 雑収入         | 274,617,223     | 資産運用支出   | 322,004,597   |
| 借入金等収入      | 0               | その他の支出   | 2,306,393,702 |
| 前受金収入       | 2,418,084,580   | 資金支出調整勘定 | △ 82,955,744  |
| その他の収入      | 2,298,293,705   |          |               |
| 資金収入調整勘定    | △ 2,679,111,588 |          |               |
| 前年度繰越支払資金   | 5,181,769,491   |          |               |
| 収入の部合計      | 13,886,552,571  |          |               |

## 収入



## 支出



## 資金収支計算書

資金収支計算書は、企業会計におけるキャッシュ・フロー計算書に近いもので、学校法人が教育研究その他の諸活動を行うことにより生ずるすべての資金収支の内容を示しています。学校法人の資金収支計算書では、前受金、未収金、未払金、前払金を加えたもので、個々の収入金額、支出金額は必ずしも企業会計におけるキャッシュ・フローとなっていませんが、別途「資金収入調整勘定」と「資金支出調整勘定」を設けて、これら前受金等を調整することになり、総額としてはキャッシュ・フローを示しています。

### 科目的説明

#### 収入の部

|             |  |
|-------------|--|
| 学生生徒等納付金収入  | 授業料・入学金・実験実習料等の収入  |
| 手数料収入       | 入学検定料や各種証明書の発行手数料等の収入  |
| 寄付金収入       | 金銭及びその他の資産を寄贈者から贈与された収入                                      |
| 補助金収入       | 国または地方公共団体から交付される補助金収入                                       |
| 資産売却収入      | 帳簿高のある固定資産等の売却による収入  |
| 付随事業・収益事業収入 | 補助活動・附属事業、受託事業および収益事業による収入                                   |
| 受取利息・配当金収入  | 預貸・有価証券等の利息や配当金による収入   |
| 雑収入         | 上記以外の収入で学校法人の負債とならない収入                                       |
| 借入金等収入      | 返済期限が貸借対照日後1年を超えて到来する長期借入金と1年以内の短期借入金及び学校債の発行による収入           |
| 前受金収入       | 翌会計年度以後の諸活動に対応する収入を当該会計年度において資金収入したもの                        |
| その他の収入      | 上記以外の収入で、各種特定資産の取崩収入及び預り金等の収入                                |
| 資金収入調整勘定    | 当年度の諸活動に対する収入ですが、資金の収入が当年度中に行われず、前年度以前または翌年度以降となる項目を調整する勘定科目 |

#### 支出の部

|          |  |
|----------|--|
| 人件費支出    | 教職員人件費、役員報酬、退職金に係る支出                                 |
| 教育研究経費支出 | 教育研究活動に要する経費で、消耗品費、光熱水費、旅費交通費、奖学金費、通信運搬費、印刷製本費等の支出   |
| 管理経費支出   | 教育研究活動以外の経費で、管理運営、学生募集等に要する支出                        |
| 借入金等利息支出 | 借入金及び学校債に係る利息支出                                      |
| 借入金等返済支出 | 借入金及び学校債に係る返済支出                                      |
| 施設関係支出   | 土地、建物、構築物等の固定資産の取得に係る支出                              |
| 設備関係支出   | 機器備品、図書、車両等の取得に係る支出                                  |
| 資産運用支出   | 各種特定資産への積入支出、有価証券の取得に係る支出                            |
| その他の支出   | 上記以外の支出で、前払金、仮払金等に係る支出                               |
| 資金支出調整勘定 | 当年度の諸活動に対する支出であるが、実際の資金の支出が前年度以前にあつたものまたは、翌年度以降になるもの |

## 事業活動収支計算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)(単位:円)

| 科目           | 金額            |
|--------------|---------------|
| 教育活動収支       |               |
| 事業活動収入の部     |               |
| 学生生徒等納付金     | 5,589,895,453 |
| 手数料          | 98,230,230    |
| 寄付金          | 10,448,077    |
| 経常費等補助金      | 444,171,964   |
| 付随事業収入       | 54,459,865    |
| 雑収入          | 274,617,223   |
| 教育活動収入計      | 6,471,822,812 |
| 事業活動支出の部     |               |
| 人件費          | 3,704,655,191 |
| 教育研究経費       | 2,871,675,414 |
| 管理経費         | 340,412,751   |
| 徴収不能額等       | 0             |
| 教育活動支出計      | 6,916,743,356 |
| 教育活動収支差額     | △ 444,920,544 |
| 教育活動外収支      |               |
| 事業活動収入の部     |               |
| 受取利息・配当金     | 94,779,433    |
| その他の教育活動外収入  | 0             |
| 教育活動外収入計     | 94,779,433    |
| 事業活動支出の部     |               |
| 借入金等利息       | 10,213,305    |
| その他の教育活動外支出  | 0             |
| 教育活動外支出計     | 10,213,305    |
| 教育活動外収支差額    | 84,566,128    |
| 経常収支差額       | △ 360,354,416 |
| 特別収支         |               |
| 事業活動収入の部     |               |
| 資産売却差額       | 161,225       |
| その他の特別収入     | 102,415,000   |
| 特別収入計        | 102,576,225   |
| 事業活動支出の部     |               |
| 資産処分差額       | 332,342       |
| その他の特別支出     | 0             |
| 特別支出計        | 332,342       |
| 特別収支差額       | 102,243,883   |
| 基本金組入前年度収支差額 | △ 258,110,533 |
| 基本金組入額合計     | △ 165,512,039 |
| 当年度収支差額      | △ 423,622,572 |
| 前年度繰越収支差額    | 8,307,122,469 |
| 基本金取崩額       | 0             |
| 翌年度繰越収支差額    | 7,883,499,897 |
| (参考)         |               |
| 事業活動収入計      | 6,669,178,470 |
| 事業活動支出計      | 6,927,289,003 |

## 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、毎会計年度の3つの活動(教育活動、教育活動以外の経常的な活動、それ以外の活動)に対応する事業活動収入および事業活動支出の内容を明らかにするとともに、基本金に組み入れる額を控除した会計年度の諸活動に対応するすべての事業活動収入と事業活動支出の均衡の状態を明らかにするためのものです。

### 科目的説明

#### 事業活動収入の部

|             |                                     |
|-------------|-------------------------------------|
| 学生生徒等納付金    | 授業料・入学金・実験実習料等の収入                   |
| 手数料         | 入学検定料や各種証明書の発行手数料等の収入               |
| 寄付金         | 資金収支の寄付金収入に現物寄付を加えた額(施設設備に係る寄付は除く)  |
| 経常費等補助金     | 国や地方公共団体から交付される補助金収入(施設設備に係る補助金は除く) |
| 付随事業収入      | 補助活動・附属事業、受託事業による収入                 |
| 雑収入         | 上記以外の収入で学校法人の負債とならない収入              |
| 受取利息・配当金    | 預金、有価証券等の利息や配当金による収入                |
| その他の教育活動外収入 | 収益事業等からの収入                          |
| 資産売却差額      | 資産売却収入が当該資産の帳簿価額を超えた場合の超過額          |
| その他の特別収入    | 施設設備に係る寄付金、補助金及び過年度修正額による収入         |

#### 事業活動支出の部

|             |  |
|-------------|--|
| 人件費         | 教職員人件費、役員報酬、退職金に退職給与と引当金額を加えたもの                    |
| 教育研究経費      | 教育研究活動に要する経費で、消耗品費、光熱水費、旅費交通費、奖学金費、通信運搬費、印刷製本費等の支出 |
| 管理経費        | 教育研究活動以外の経費で、管理運営、学生募集等に要する支出に減価償却額を加えたもの          |
| 徴収不能額等      | 前年度以前に計上した未収入金等で、当年度において回収不能と判断した額                 |
| 借入金等利息      | 借入金及び学校債の利息に係る支出                                   |
| その他の教育活動外支出 | 為替差損等に係る支出   |
| 資産処分差額      | 資産売却収入が当該資産の帳簿価額を下回った場合の差額及び資産を除却した場合の除却損          |
| その他の特別支出    | 災害損失及び過年度修正額に係る支出                                  |

#### その他の項目

|              |  |
|--------------|--|
| 基本金組入前年度収支差額 | 当年度における教育活動収支、教育活動外収支、特別収支の全ての収入と支出の差額     |
| 基本金組入額合計     | 第1号基本金から第4号基本金の当年度組入額                      |
| 当年度収支差額      | 基本金組入額合計から基本金組入額を控除した当年度の収支差額              |
| 前年度繰越収支差額    | 前年度までの累積収支差額                               |
| 基本金取崩額       | 基本金を取り崩した場合の額                              |
| 翌年度繰越収支差額    | 前年度繰越収支差額に当年度収支差額と基本金取崩額を加えた額で翌年度に繰り越す収支差額 |
| 事業活動収入計      | 当年度の事業活動収入の合計                              |
| 事業活動支出計      | 当年度の事業活動支出の合計                              |

| 貸借対照表           |                | (平成29年3月31日)  | (単位:円)        |
|-----------------|----------------|---------------|---------------|
| 資産の部            |                | 負債の部          |               |
| 科目              | 金額             | 科目            | 金額            |
| <b>固定資産</b>     | 59,934,923,188 | <b>固定負債</b>   | 2,270,673,762 |
| <b>有形固定資産</b>   | 29,016,955,389 | 長期借入金         | 454,830,000   |
| 土地              | 6,885,223,494  | 退職給与引当金       | 1,692,751,838 |
| 建物              | 14,341,034,589 | 長期未払金         | 123,091,924   |
| 構築物             | 783,159,846    | <b>流動負債</b>   | 2,701,189,394 |
| 教育研究用機器備品       | 2,265,195,336  | 短期借入金         | 47,760,000    |
| 管理用機器備品         | 39,965,637     | 未払金           | 112,837,979   |
| 図書              | 4,682,942,543  | 前受金           | 2,418,084,580 |
| 車両              | 19,433,844     | 預り金           | 122,506,835   |
| 船舶              | 100            | <b>負債の部合計</b> | 4,971,863,156 |
| <b>特定資産</b>     | 30,881,279,393 |               |               |
| 第2号基本金引当特定資産    | 3,000,000,000  |               |               |
| 退職給与引当特定資産      | 1,698,016,830  |               |               |
| 減価償却引当特定資産      | 15,494,899,622 |               |               |
| 校舎建設等引当特定資産     | 4,575,757,976  |               |               |
| 創設準備引当特定資産      | 6,112,604,965  |               |               |
| <b>その他の固定資産</b> | 36,688,406     |               |               |
| 電話加入権           | 3,048,426      |               |               |
| 施設利用権           | 600            |               |               |
| 保証金             | 33,479,380     |               |               |
| 敷金              | 160,000        |               |               |
| <b>流動資産</b>     | 5,502,452,717  |               |               |
| 現金預金            | 5,067,659,393  |               |               |
| 未収入金            | 326,110,888    |               |               |
| 有価証券            | 81,363,520     |               |               |
| 前払金             | 27,235,642     |               |               |
| 仮払金             | 83,274         |               |               |
| <b>資産の部合計</b>   | 65,437,375,905 |               |               |

## 貸借対照表

貸借対照表は、年度末における資産、負債、純資産(基本金、繰越収支差額)の状況を示すものです。資金収支計算書と事業活動収支計算書が単年度の収支を示すのに対して、貸借対照表はこれまでの財務状況の積み重ねを示しています。

### 科目の説明

#### 資産の部

|          |  |
|----------|--|
| 固定資産     | 次の有形固定資産、特定資産、その他の固定資産の合計                              |
| 有形固定資産   | 貸借対照表日後1年を超えて使用する有形の資産で、土地、建物、教育研究用機器備品、管理用機器備品、図書、車両等 |
| 特定資産     | 基本金引当特定資産及び各種引当特定資産                                    |
| その他の固定資産 | 電話加入権、施設利用権、有価証券等                                      |
| 流動資産     | 現金預金、未収入金、貯蔵品等   |

#### 負債の部

|      |                      |
|------|----------------------|
| 固定負債 | 長期借入金、退職給与引当金、長期未払金等 |
| 流動負債 | 短期借入金、未払金、前受金、預り金等   |

#### 純資産の部

|        |  |
|--------|--|
| 基本金    | 学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するためには組み入れた金額で、第1号基本金から第4号基本金があります |
| 第1号基本金 | 教育活動を行うために取得した固定資産の価額  |
| 第2号基本金 | 将来取得する固定資産の取得に充てる金額及びその他の資産の額                                    |
| 第3号基本金 | 奨学金等の基金として継続的に保持し、かつ、運用する金額及びその他の資産の額                            |
| 第4号基本金 | 恒常に保持すべき資金として別に文部科学大臣の定める額                                       |
| 繰越収支差額 | 累積の収支状況を示しており、事業活動収支計算書の翌年度繰越収支差額と一致します                          |

## 財産目録

(平成29年3月31日)

(単位:円)

| I 資産額           |                |                                       |
|-----------------|----------------|---------------------------------------|
| <b>1. 基本財産</b>  |                |                                       |
| 土地              | 大学敷地 他         | 337,887 m <sup>2</sup> 6,885,223,494  |
| 建物              | 大学校舎 他         | 149,589 m <sup>2</sup> 14,341,034,589 |
| 構築物             | 道路舗装 他         | 783,159,846                           |
| 教育研究用機器備品       | パソコン 他         | 2,265,195,336                         |
| 管理用機器備品         | 学生寮厨房機器 他      | 39,965,637                            |
| 図書              |                | 4,682,942,543                         |
| 車両              |                | 19,433,844                            |
| 船舶              |                | 100                                   |
| 建設仮勘定           |                | 0                                     |
| 第2号基本金引当特定資産    |                | 3,000,000,000                         |
| <b>2. 運用財産</b>  |                |                                       |
| 現金預金            |                | 33,420,420,516                        |
| 退職給与引当特定資産      |                | 5,067,659,393                         |
| 減価償却引当特定資産      |                | 1,698,016,830                         |
| 校舎建設等引当特定資産     |                | 15,494,899,622                        |
| 創設準備引当特定資産      |                | 4,575,757,976                         |
| 電話加入権           |                | 6,112,604,965                         |
| 施設利用権           |                | 3,048,426                             |
| 保証金             |                | 600                                   |
| 敷金              |                | 33,479,380                            |
| 未収入金            |                | 160,000                               |
| 有価証券            |                | 326,110,888                           |
| 前払金             |                | 81,363,520                            |
| 仮払金             |                | 27,235,642                            |
| 資産総額            |                | 83,274                                |
|                 |                | 65,437,375,905                        |
| II 負債額          |                |                                       |
| <b>1. 固定負債</b>  |                |                                       |
| 長期借入金           | 日本私立学校振興・共済事業団 | 2,270,673,762                         |
| 退職給与引当金         |                | 454,830,000                           |
| 長期未払金           |                | 1,692,751,838                         |
|                 |                | 123,091,924                           |
| <b>2. 流動負債</b>  |                |                                       |
| 短期借入金           | 日本私立学校振興・共済事業団 | 2,701,189,394                         |
| 未払金             |                | 47,760,000                            |
| 前受金             |                | 112,837,979                           |
| 預り金             |                | 2,418,084,580                         |
| 負債総額            |                | 122,506,835                           |
| 正味財産(資産総額-負債総額) |                | 4,971,863,156                         |
|                 |                | 60,465,512,749                        |

## 監査報告書

平成29年5月17日

学校法人 福山大学

理事長 清水厚実 殿  
評議員会議長 殿

学校法人 福山大学  
監事 安保昇 殿  
監事 光波群二郎 殿

私たち、学校法人福山大学の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同法人の

平成28度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)における財産目録及び計算書類

(貸借対照表、資金収支計算書、事業活動収支計算書)を含め、学校法人の業務及び財産に關し監

査を行いました。

監査の結果、私たち、学校法人の業務及び財産に關する不正の行為又は法令若しくは  
寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以上

# 平成30年度 入学試験の概要

平成30年度入学試験の日程については、次のとおりです。全入学試験において、同窓生・在学生入学金減免制度を実施しています。同窓生・在学生入学金減免制度とは、福山大学・福山平成大学の同窓生の子弟及び在学生の兄弟に対して、就学時の経済的支援のため、入学金を減免する制度です。また、同窓生の子弟及び在学生の兄弟とは、入学者の親、兄弟、姉妹のいずれかが福山大学・福山平成大学の卒業生又は在学生（留学生は除く）です。この他、指定校入学試験も実施しています。

なお、入学試験の詳細については入試広報室までお問い合わせください。

## ◆入試日程

| 入試種別                       | 出願期間   | 試験日   | 合格発表日          |
|----------------------------|--|---|----------------|
| A O 入学試験（第1期）              | (エントリーシート提出期間)<br>平成29年8月1日(火)<br>～8月5日(土)(必着)   | 平成29年9月8日(金)  | 平成29年9月12日(火)  |
| A O 入学試験（第2期）              | (エントリーシート提出期間)<br>平成29年9月11日(月)<br>～9月16日(土)(必着) | 平成29年10月17日(火)  | 平成29年10月19日(木) |
| 推薦入学試験（A日程）<br>(試験日自由選択制)  | 平成29年10月19日(木)<br>～11月1日(水)(消印有効)                | 平成29年11月7日(火)<br>平成29年11月8日(水)                                | 平成29年11月11日(土) |
| 推薦入学試験（B日程）                | 平成29年11月22日(水)<br>～12月5日(火)(消印有効)                | 平成29年12月9日(土)   | 平成29年12月13日(水) |
| 前期入学試験（A日程）<br>(試験日自由選択制)  | 平成30年1月5日(金)<br>～1月25日(木)(消印有効)                  | 平成30年1月31日(水)<br>平成30年2月1日(木)<br>平成30年2月2日(金)<br>平成30年2月3日(土) | 平成30年2月9日(金)   |
| 前期入学試験（B日程）                | 平成30年2月5日(月)<br>～2月16日(金)(消印有効)                  | 平成30年2月21日(水)   | 平成30年2月24日(土)  |
| 後期入学試験                     | 平成30年2月27日(火)<br>～3月6日(火)(消印有効)                  | 平成30年3月10日(土)   | 平成30年3月14日(水)  |
| センター試験利用入学試験<br>(前 期 日 程 ) | 平成30年1月5日(金)<br>～1月25日(木)(消印有効)                  | 個別学力試験は課しません  | 平成30年2月9日(金)   |
| センター試験利用入学試験<br>(後 期 日 程 ) | 平成30年2月27日(火)<br>～3月6日(火)(必着)                    | 個別学力試験は課しません  | 平成30年3月14日(水)  |

※試験日自由選択制とは、上記試験日の中から、試験日を志願者が自由に選択できる制度です。

志願者は、同一学部・学科を複数回志願することや、異なる学科を1日ずつ志願することもできます。

## ◆試験地

### ○ A O 入試（第1期・第2期）【福山（宮地茂記念館）】

○ 推薦入試（A日程） 【11/7・11/8 本学・福山（宮地茂記念館）・広島・福岡・岡山】

【11/7 鳥取・徳島・高知・大阪・那覇】【11/8 松江・高松・松山・神戸・山口】

○ 推薦入試（B日程） 【本学・福山（宮地茂記念館）・広島・山口・松江・高松・松山・福岡・岡山・大阪】

○ 前期入試（A日程） 【1/31～2/3 本学・福山（宮地茂記念館）・広島・山口・福岡・岡山】【1/31 鳥取・浜田・宮崎】

【2/1 米子・大分】【2/2 静岡・京都・熊本】【2/3 名古屋・神戸・佐賀】

【1/31～2/1 東京・大阪・松山・高知・鹿児島】【2/2～2/3 松江・高松・今治・小倉】

○ 前期入試（B日程） 【本学・福山（宮地茂記念館）・広島・岡山】

○ 後期入試 【本学・福山（宮地茂記念館）・広島・福岡・岡山・大阪】

### 編集後記

学報第153号では、平成28年度の就職状況や新入生合宿オリエンテーションの様子、学内トピックス（6件）等の話題を掲載しました。新入生合宿オリエンテーションにおいては、新入生が様々な不安を解消して大学生活を無事にスタートさせたことや、「頑張る福大生」のコーナーでは、日々成長している学生の姿をお伝えすることができました。今後も学生の活躍をたくさん取り上げたいと思います。

発行 福山大学

編集 福山大学広報委員会

〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵

TEL (084) 936-2111 FAX (084) 936-2213

<http://www.fukuyama-u.ac.jp>